

せたがや 町総連だより

第57号

発行 世田谷区町会総連合会

世田谷区若林4-31-9ポライト第2ビル202

☎・FAX 5481-3456

発行人 会長 三羽和彦

編集 情報誌編集委員会

編集委員長 堀江義之

地域情報

世田谷地域

三軒茶屋の歴史と町会活動について

三軒茶屋町会 前会長 杉江敏治

三軒茶屋という地名は、大山道に沿った三差路に田中屋・信楽（撞の石橋楼）・角屋という三軒の茶屋が早くから店を営んでいたところから、道中の休みどころの目標と呼ばれたのが始まりで、明治30年代になると、軍の施設が次々に世田谷に移転し、軍関係者を相手にした商店が立ち並び、商店街が自然発生的に形成され、明治40年代になると玉川電気鉄道が開通し、三軒茶屋にも電車が走り出しました。関東大震災後、都心で家を失った人たちが、玉電の通る交通便利な三軒茶屋に多く流入し、人口が急増し商店街も急速に発展しました。現在の三軒茶屋は、世田谷区の中でも有数の繁華街であり、「住みたい町」等のランキングにも名を連ねる人気の住宅地となりました。

当町会は、「住んでよかった街」から「住み続けたいまち三軒茶屋」へ！をスローガンに掲げ町会運営を行っています。

昨年度の活動としては、防災訓練を11月13日(日)に実施しました。震災はいつ発生するかわから



消火器操作訓練

ないため、コロナ禍においても継続して実施してきました。当日は、参加者を5グループに分けて、D級消防ポンプ操法、スタンドパイプ、応急救護、消火器操作、発電機操作を行いました。天候にも恵まれ多くの方に参加いただき、町会が用意した非常食セットや区が用意した啓発品を参加記念品としてお配りしました。その他の防災活動としては、避難行動要支援者安否確認訓練として、登録者の住所確認を兼ねて、日常生活の心がけなどを記したお手紙のポスティング、三軒茶屋小避難所運営訓練（参加者は運営委員や関係者のみ）を実施しました。

通常の活動として、公園・緑道の定期清掃、ごみゼロデーへの参加、古着・古布回収、防犯パトロール、交通安全運動の際のテント設置などを実施することができました。しかし、残念ながら新年会や日帰りバス旅行、盆踊りなど多くの町会員が楽しみにしている行事については、実施することができませんでした。

今後は、コロナウイルス感染症の分類も変更



防災訓練の様子

常用電源装置、そのためのソーラーパネル、ガソリン、カセットボンベ、消防消火のための各種機器、スタンドパイプ等)、街や自治会活動の為に必要な各種の機器(防犯カメラ、デジタル事務用機器、無線機)等々、街の安全安心の一翼を担う自治会活動の文明を支えるこれら機器を折にふれ準備しておく。この「文化」と「文明」が車の両輪としてかみ合って回ることがき

わめて大事と思っています。

文明の機器を有効に適切に利用活用していくことが文化度の高さであると思いますので、いついかなる時でも有効利用できるように日々心がけていきたいものです。そして私たちの街をより良い在り処として、後に引き継いでいきたいと願っています。

町総連ニュース

表彰 ▼令和5年6月22日 東京都町会連合会表彰

令和5年度は3名の方が表彰を受けられ、6月22日(木)に式典が行われました。

これまでのご実績に敬意を表するとともに、今後の益々のご活躍にご期待いたします。

吉村 俊雄 常任理事 (協和会 会長)
 田嶋 宏 会計 (野沢四丁目自治会 会長)
 藤原 成義 監事 (北沢4丁目町会 会長)

※次号は砧地域・烏山地域の情報を掲載します。

編集後記

先の編集会議の折、自治会の存続が危ぶまれるとの新聞報道が話題となりました。住民の高齢化もさることながら、入会したら何をしてくれるのかと言った見返りを期待する人々や、自治会が住民みんなのために真剣に行っている活動を理解していない人々あるいは、悪く言えばいいところだけの結果を享受するといったある意味自分勝手な人々が増えている状況が見えてきております。今の自治会活動は、会員のためだけに行っている活動ではありません。地域の活性化はもとより、行政への注文、まちの佇まい等住環境の保護、そして災害対策など住民一人ではできないことを、また行政では手の届かないところを町会や自治会といったその地域の人々による集団が協力して行っているのです。その自治会に加入するための会費は、その地域に居住するための共益費だと思います。会費を納めることで、実際には活動ができない現役の人でも、リタイヤした人などの時間を作れる人々とともに、より安全安心で住み心地の良い地域とするために手を携えて活動していることとなります。従って地域を守るために地域の全世帯が自治会に加入すべきではないかと思うのです。今後、自治会活動が住民にとって必要欠くべからざる活動であるという理解を広げるために町総連として何をすべきか、区民が見える形で行政とともに組み立てて行ければと思います。

編集委員 法人格成城自治会 会長 岩波 桂三

世田谷区町会総連合会のホームページ

世田谷区町会

検索

※二次元コード



バーコードの一種で、携帯電話で撮影して、簡単にホームページを見ることができます。